



# 夜明

## 報

第54号

令和3年7月1日  
(発行)  
日田市夜明公民館  
夜明中町 1547  
tel27-2122 fax26-6878



JR夜明駅のあじさい

## 大明チャレンジ教室 旗の元に結集

6月19日、令和3年度の夜明公民館の主催事業が、大鶴公民館と合同で開催する「大明チャレンジ教室」からスタートしました。大明小学校の4～6年生を対象にした自然体験や各種学習を行う事業で、今年度は夜明・大鶴地区を合わせて29名の児童が参加します。

大鶴公民館で行った開講式では、両地区の公民館長があいさつし、児童は一人一人自己紹介をして、全9回で計画されている今年度の活動の中から、最も楽しみにしている内容を発表しました。

開講式終了後に引き続き行った活動では、事前に考えてきた1年間の目標と自らの似顔絵を、準備した無地の白い旗にマジックで記入しました。チャレンジ教室のロゴの周囲を29人の笑顔が取り囲み、一つのチームフラッグをつくりました。これから来年の3月まで、活動の際には公民館の掲揚台に上げる予定です。



緊張しながらも立派に発表しています



作成中のチームフラッグ

## 紫陽花がつなぐ

6月2日、地域の団体「桜守の会」の皆さんが育ててくださっているあじさいが見ごろを迎えました。

この日、地域と公民館が進める幼老共生事業の一環で、桜守の会の方々と夜明にこにこ保育園の園児が、夜明交流センターのあじさいの前で草取りや水やりをしながら、ひと時の交流を楽しみました。

また、JR夜明駅も同団体の手により、あじさいの植栽を含む敷地全般で草刈りや剪定などの環境美化作業も行われており、この日も草刈り機や枝切りばさみを使い、作業を行っていました。

なお、この日は環境整備と交流の様子をKCVコミュニケーショonzさんが取材に来てくださり、同局が放送しているニュースウィークリー内でも紹介されました。



きれいなあじさいの前で



参加した皆さん

## 日常からの備えを

公民館では毎年6月と12月に、火災を想定した避難訓練を実施しています。

6月21日、調理室を出火元と仮定した訓練が行われ、2階の夜明にこにこ保育園の皆さんと屋外へ避難、職員は通報や消火の手順を確認しました。実際に避難する事態が起きないことが一番ですが、日常からの訓練の必要性を感じました。

これから出水期を迎えます。皆さんもニュース等を確認し、危険が想定されるときは早め早めの避難を心掛けましょう。



逃げ遅れがないか点呼します

## 相談会が開催されます

### ひた生活支援センターから巡回相談会のお知らせ

ひた生活支援センターでは、様々な理由で生活にお困りの方や、病気などで不安を抱えている方、また、就労などで困っている方の相談会を、夜明公民館にて以下のとおり開催します。

相談は無料で予約は不要です。9月以降も奇数月に開催されますので、再度ご案内します。

期日：令和3年7月15日（木）

時間：午前9時30分～午前11時30分

場所：夜明公民館 会議室

※お問合せ等がございましたら、ひた生活支援センター（TEL22-5229）までご連絡をお願いいたします。

夜明地区の人口・世帯数			令和3年5月31日	
町名	男	女	計	世帯数
上町	161人	149人	310人	148世帯
中町	116人	171人	287人	116世帯
関町	106人	115人	221人	89世帯
合計	383人	435人	818人	353世帯